



会長 傍聴を認めます。(傍聴者1名入室)

案件1 パブリックコメントについて

会長 案件1のパブリックコメントについて、事務局より説明をお願いします。

事務局 (資料の確認。)

案件1 パブリックコメントについて説明(20名、155件の意見が寄せられた。意見については担当課とも確認の上ホームページで公表する予定。計画書の内容について検討するものと、実施の段階で参考とさせていただくもの、質問、要望に整理した。

特に、資料1の意見番号12、13については、計画書に反映したく提案させていただく。ご審議をお願いしたい。)

会長 事務局からの提案を含めて、案件1についてのご意見、ご質問をお受けします。

裏委員 寄せられた意見を、検討意見と参考意見に分けていますが、参考意見のなかにもまだ、検討するべき意見があるように思います。例えば、国・県の事業と区分して市の単独事業を明記したほうが良いという意見や、産婦人科、〇〇王国、まちづくり協議会に関する意見などです。また、資料1の意見番号1の意見など私も同感です。資料1-2の参考意見についても、もっと詳しく見たらどうでしょうか。

事務局 計画に基づく実施段階での取り組みにあたって、意見を参考にしながら対応したいと考えています。また具体的な事業などについては、実施計画に反映したいと考えています。資料1の意見番号1については、本庁企画課のほか各地域事務所にも置きましたが、周知の面で不十分だったかもしれないと思います。まちづくり協議会に関しては広報、ホームページに掲載していますが、今後さらに周知していきたいと考えています。

濱岡委員 太陽光発電以外にもという意見が寄せられていますが、小水力発電に対する農水省の補助事業もあるようですし、地域の特性に合わせた施策が必要だと思います。

会長 計画案では、小水力発電ができないことになっていますか。

事務局 計画書14ページの「自然環境の保全と活用」では課題や主要な施策として、「太陽光、風力、バイオマス等の再生可能エネルギーの普及」としています。今後、小水力やバイオマス等の事業も出てくる可能性があります。太陽光発電設置費補助事業については既に平成24年度より実施しているので記載しています。

勝村委員 多くの市民が真剣に、建設的な意見を寄せられていると思います。可能な限り実施段階で取り入れるべきだと思います。そのなかで、資料1-2の意見番号7、8、9は財政との関係についての意見で、これに対しては検討済

みとされています。ぜひ財政資料の骨子を開示してほしいと思います。

事務局 主要な事業について財政課とともに各課ヒアリングを行い、年次的な財政計画の検討を行いました。例えば、平成 27 年度までに学校の耐震化、防災無線の整備を計画していますが、それらの大きな事業を実施することによる、全体的な財源計画の、他の事業はそれ以降に計画するなどの作業を行いました。資料編に財政資料を添付することも検討したいと思います。

副会長 資料 1 - 2 にも捨てがたい意見があります。ぜひそれをくみ上げてほしいと思います。

会長 実施段階や実施計画段階で検討するものはそれとして、後期基本計画案に反映するべきものがあれば、ご意見をお願いします。

三本木委員 資料 1 の意見番号 13 で記載されている文化財ボランティアというのは、どのような性格のボランティアですか。

事務局 市では文化財養成セミナーを開催しており、その参加者が得られた知識を活用してボランティア活動を行うというものです。表現は担当課と検討します。

濱岡委員 資料 1 の意見番号 6 にあるように、障がい者が社会参加できる状況をつくっていただきたいと思います。

会長 基本計画に関する意見をお願いします。

鳴澤委員 バイオマスエネルギーは間伐材の利用など林業振興にも関係するでしょうし、小水力発電は農業振興にも関係するでしょう。国の事業を活用する可能性もあるでしょうから、これらを具体的に記載しておいたらどうですか。

会長 バイオでディーゼル燃料をつくることなど取り入れたらどうかと思いますし、太陽光発電だけに限定しない書き方をしたらどうですか。

事務局 農林業の分野で小水力発電やバイオマスエネルギーに関する事業があがってくる可能性はあると思いますが、市が主体となる事業としては今のところ予定していません。実施計画のなかで記載していく可能性はあります。実は、小水力について市内のポテンシャルを調査した結果、あまりよい資源はなかったと報告を受けています。現時点で、そういった事業を明確に示すことはむずかしい。ただ、施策にはきちんと書き込んでいます。実施計画の段階で期待をしていただければと思います。

会長 計画の 5 年間のうちに、バイオマスや小水力発電は取り組めるのですね。

事務局長 そのように読んでください。

裏委員 まちづくり協議会の用語説明は、たしかにわかりにくいと思います。もっと詳しく書いたらどうでしょうか。

- 事務局 まちづくり協議会については具体的な説明を加えます。
- また、パブリックコメントについてはタウンミーティングでもふれましたが、周知が不十分でした。今後留意していきたいと思います。
- 新委員 事務局から提案のあった網掛けの内容以外は調整済みということでしょうか。
- 会長 提案です。決定したわけではありません。どうぞご意見をおっしゃってください。
- 鳴澤委員 市の果たすべき役割として、コーディネートするということも大事です。国・県と話をして制度をつくってもらうことも考えられます。市が主体となる事業や制度に限定しないほうが良い。もっと考え方を広げてほしいと思います。
- 事務局 ご意見のとおりだと考えております。そのようなスタンスで地元や団体と話をすることもやっております。実は小水力の話もしております。ただ、現時点では事業としては記載できないということをご理解いただきたいと思います。
- 会長 できるだけ知恵を出してやっていってください。よろしくお願いします。
- 多田委員 資料１－２の意見番号４５から４９まで、地域医療体制に関する意見です。現在病院を建設中で一部稼働していますが、受け入れ体制などは以前と変わらないと思います。計画書の２４ページでは「医師不足など地域医療を取り巻く環境は厳しい」とあり、「市立病院の安定的な経営を目指す」とありますが、ここに「医師不足は厳しいけれども、確保のために努力する」と書き込んで欲しい。市民の心の叫びだと思しますので、ぜひ反映してほしいと思います。
- また、同じページで「後期高齢者医療制度については国の動向が未定」となっていますが、市としてどう取り組むのか、市の意思を書き込むべきだと思います。
- 事務局 医師不足についてはご意見のとおりで、医大自体の医師が不足しているという現状があります。しかし市として努力するべきことはあると思いますので、そのような文言を入れるよう検討します。
- 後期高齢者医療制度については、市がどのように考えているのか、担当課と検討して少し追加したいと思います。
- 副会長 資料１の意見番号７の対応案が「メリット、デメリットの検証を行いながら」となっていますが、メリットを明確に出したほうが良いと思います。
- 事務局 すでに室生や大宇陀では一体化した現状があります。メリットだけと言い切るのもはばかられます。デメリットも少しあるかもしれませんが、メリットのほうが大きいという趣旨です。

- 副会長 後退するような印象を与えます。
- 事務局 「市は推進の方向」という趣旨で、対応案を検討します。
- 下村委員 5-1 農林業の活性化を例にとりますと、主な事業のほとんどが国の事業ですが、実施段階では市はそれについてどうするのかを考えるべきだと思います。
- 会長 実施段階で検討すべきことですね。基本計画についてのご意見をお願いします。
- 裏委員 市の単独事業と国・県事業を分けたらどうでしょうか。そうすれば市の方向性がもっと見えると思います。
- 下村委員 空き家情報バンク制度でいうと、空き家に入居する場合自治会に入ることが条件ですが、それに対して 10 万円の補助が出ます。これが市単独事業です。こういうものを全面に出してほしい。計画の書き方はこれでよいですが、実施段階で反映してほしいです。
- 事務局 農林業の分野では国庫補助事業が確かに多いです。市単独事業で小さなものもありますが、計画では主な事業として記載しています。実施計画では市単独事業も記載したいと思います。事業を区別したらどうかというご意見については、可能ですが時間が多少かかります。国・県事業であっても市が取り組むことに変わりはありません。補助事業と言っても市が手を挙げることによって補助が出るものが多いわけです。
- 裏委員 わかりました。結構です。
- 鳴澤委員 病院の経営は確かにむずかしいと思います。整備にあたってはその整備計画で運営についても検討したはずだと思いますが、病床利用率を 8 割にしておくのもおかしいのではありませんか。病床利用率を上げるための手段、方向、つまりどういう病院をめざすのかを書き込むと良いと思います。
- 事務局 病院内で組織する経営検討委員会や幹部会等があり、病院の経営や方針についての検討を行っています。新病院は病床数を減らして約 170 床にしたと聞いています。コンパクトにしたという事です。
- 会長 他にご意見がなければ、このあたりでまとめたいと思いますが、いかがですか。
- 西村委員 安心安全ネットワークの取り組みとして、お知らせ隊とサポート隊が取り組まれています。計画の 26 ページにはサポート隊があげられていますが、お知らせ隊についても記載してほしいと思います。
- 事務局 計画書の 31 ページに「お知らせ隊」を記載しています。
- 多田委員 文化財ボランティアは有資格者ではないですか。説明をつけてもらいたい。

事務局 注釈をつけます。

会長 いろいろご意見を頂戴しましたが、案件1の事務局案についてはご了承いただけますか。

委員 (異議なし)

事務局 ありがとうございます。なお、事務局としては「市民ができる取り組み例」の内容はそのままにして、末尾の表現を、例えば「…望みます」というように適切なものに変更したいと考えています。

#### 案件2 後期基本計画(案)について

会長 それでは案件2の後期基本計画(案)について、事務局より説明願います。

事務局 (資料2 後期基本計画(案)について説明。前回の審議会で承認いただいた意見を反映して、再度提示させていただいた。

なお、計画書P36「道路交通網の整備の主な事業」に「(仮称)大和高原中央道整備事業」の記載を追加)

会長 ただいまの説明に関して、みなさんいかがですか。

多山委員 計画では「5年後の目標」となっていますが、これは一例であってすべてではないと思います。ほかの箇所は「主要施策」「主な事業」となっていますし、ここも「主な目標」か「目標例」とするほうが良いのではないですか。

事務局 ご指摘のとおりだと思いますので、変更したいと思います。

会長 みなさん、それでよろしいですか。

委員 (異議なし)

会長 計画書36ページ頁で「(仮称)大和高原中央道」の記載を追加することを含め、後期基本計画(案)について、みなさん、よろしいでしょうか。

委員 (異議なし)

#### 案件3 答申案について

会長 では案件3の答申案について、事務局より説明願います。

事務局 (資料3 答申案について説明)

会長 ただいまの説明に関して、どうでしょうか。

裏委員 下記の1ですが、いまの段階から「計画の見直し」という言葉を入れるべきではないのではありませんか。

事務局 「計画の見直し」という言葉は削除したいと思います。

多田委員 パブリックコメントへの意見がたくさん寄せられましたが、この答申案はそれらをすべて包摂する内容となっています。賛成したいと思います。

新委員 計画の進行管理の主体は、企画課ですか。

事務局 そうです。

三本木委員 「計画の見直し」という表現はいかがなものかと思います。

会長 それは削除します。この答申は委員全体の想いとして出します。ほかに何かあればお願いします。これでよろしいですか。

委員 (異議なし)

事務局 案件1から3までのご審議ありがとうございました。本日も承認いただきましたので、答申書・後期基本計画案を12月3日(月)午後3時30分より、会長、副会長から市長に答申していただきたいと考えていますが、委員の皆さまよろしいでしょうか。なお、その模様は自主放送でも放映する予定です。

委員 (異議なし)

会長 熱心なご審議をいただきありがとうございました。おかげで大変よい計画ができたものと思います。

5. その他

会長 その他について、事務局より説明願います。

事務局 (計画書に掲載する絵画の選定について説明。8点選定するか、同点を含めて11点選定するのか検討いただきたい。)

会長 みなさん、いかがですか。

森本委員 事務局にお任せしますが、絵画の専門的な人にも選んでもらったらどうでしょうか。

事務局 計画書を市民に親しみやすいものにすることが趣旨ですので、審議会委員に選んでいただきたいと考えています。

下村委員 絵画の技術云々の問題ではないと思います。

会長 絵の良い、悪いではなく、夢だと思います。多くの作品を掲載できるような11点としてはどうでしょうか。

委員 (異議なし)

裏委員 計画書はカラー刷ですか。

- 事務局 できればカラー刷りでしたいと考えています。
- 多田委員 カラー刷は高くつきます。巻頭に一枚にまとめるなど工夫したほうが良いと思います。
- 事務局 全体的な必要経費を見て検討します。
- 会長 これまで6回にもわたって審議会を開催し、中には3時間を超える会議もありましたが、熱心なご審議をいただきありがとうございました。おかげで大変よい計画ができたものと思います。これからこの計画を実施していくのは我々市民だと思えます。パブリックコメントに意見を寄せていただいた市民も、今後は協力しながらやってほしいと思えます。重ねて深くお礼申し上げます。
- 事務局 ありがとうございました。ここで市長からお礼を申し上げます。
- 市長 6回もの審議会を開催され、大変熱心なご審議を賜り、誠にありがとうございました。答申は最大限尊重させていただきたいと思えます。本日も、新年の放送の録画撮りがありました。ウエルネスシティや産業振興などに取り組み、今後もよりよい宇陀市をつくってまいりたいと思えます。計画を一步一步進めてまいりますので、ご協力をお願いしますとともに、改めてお礼を申し上げたいと思えます。
- 事務局 それでは第6回審議会を閉会いたします。長期間ありがとうございました。

**[閉会]**